

「第2期とやま未来創生戦略」の改訂（2024改訂版）について

「第2期とやま未来創生戦略」（令和2年3月策定、令和5年9月一部改訂）について、状況の変化等を踏まえて、このたび、以下のとおり改訂しました。

<今回の改訂のポイントと主な改訂（追記）内容>

1 「第2期とやま未来創生戦略」の計画期間を一年間延長

- ・ 令和7年に策定予定である新総合計画に、「とやま未来創生戦略」を統合、現行の取組みを切れ目なく進めていくため、新たな総合戦略が策定されるまでの間、計画期間を1年間延長
現行：R2～6年度（5ヵ年） 改定後：R2～7年度（6ヵ年）

2 新たな計画等の策定を踏まえた施策の追加

(1) 富山県ものづくり産業未来戦略（R6.3改定）を踏まえた対応

- ・ 成長産業分野に位置づけられている①グリーン、②モビリティ、③デジタル技術基盤、④医療・バイオ・ヘルスケアにおける産学間連携による取組みの推進
- ・ サークュラーエコノミーなどの新たな成長分野において、企業間連携や異業種連携によるアイデア創出や研究開発の推進

〔基本目標2（産業振興、雇用創出、観光振興、移住促進） 本文21ページ〕

(2) 富山県地域交通戦略（R6.2策定）を踏まえた対応

- ・ 「富山県地域交通戦略」に基づき、自らの地域に対する自治体・県民の「投資」「参画」として積極的に関与するなど、ウェルビーイングの向上をもたらす最適な地域交通サービスの実現に向けた取組みを推進

〔基本目標4（活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり） 本文44ページ〕

3 新たな取組みを踏まえた施策の追加

- ・ 新たな企業情報プラットフォーム等により本県出身の学生に県内企業の情報を効果的に伝えるなど、首都圏、関西圏、中京圏におけるUIJターン就職の促進

〔基本目標1（結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備） 本文17ページ〕

- ・ 高精度位置補正情報等の新技術やデータを活用したスマート農業技術の導入を支援するとともに、人材育成や普及の拠点となる「スマート農業普及センター」を核として、デジタル技術を活用できる人材の育成・確保を推進

- ・ 集落営農の広域連携の推進等、意欲ある担い手の経営基盤強化の取組みに対する支援

〔基本目標2 本文24ページ〕

- ・ 令和6年7月に設置した北陸3県が連携して設置した関西圏情報発信拠点「HOKURIKU+」において、富山県の魅力に関西圏に向けて強力に発信

〔基本目標2 本文32ページ〕

- ・ アジア諸国の高度外国人材の県内企業における就職・活躍を促進

〔基本目標3（多様な人材の確保と労働生産性の向上） 本文37ページ〕